

静岡県立美術館 ボランティア 募集しています

■静岡県立美術館ボランティアとは？

このたび、静岡県立美術館では、2019年4月から活動してくださるボランティアを募集します。当館ではボランティアの活動方針を、〈1 来館者サービス支援、2 美術館運営支援、3 地域連携推進〉としています。この方針のもと、7つのグループからなるボランティアは、美術館の日々の活動を支え、美術館と来館者、地域を結ぶ大切な役割を担います。あなたの関心や熱意を、美術館で活かしてみませんか。

■このような方の応募をお待ちしています

- ・アートへの関心がある
- ・人と接するのが好き
- ・地域の役に立ちたい
などなど

■活動期間

2019年4月～2022年3月（3年間。ただし工事などにより、一定期間活動がお休みになる場合があります。また、活動時間はグループにより異なります。詳細は中面をご覧ください。）

■募集期間

2018年12月13日（木）まで

■ボランティア説明会開催のお知らせ

日時：2018年11月25日（日）14：00～

場所：静岡県立美術館 講座室（静岡市駿河区谷田53-2）

ボランティアには興味があるけれど、初めてだから不安…。そんな方のために説明会を開催し、各グループの活動内容などを、担当職員からくわしくお話しします。応募を検討中の方は、この機会をご利用ください。申込は不要です。当日、直接会場へお越しください。

■ボランティア募集に関するお問い合わせ

静岡県立美術館学芸課 ボランティア担当 浦澤（うらさわ）
TEL054-263-5857 E-mail volunteer@spmoa.shizuoka.shizuoka.jp

■応募にあたって

●応募条件

- ・活動開始時 20 歳以上の方
- ・活動方針〈来館者サービス充実、美術館運営支援、地域連携推進〉に沿って、積極的に活動する意欲を持った方
- ・2019 年 2 月～3 月上旬（予定）に実施する研修を受講できる方（下記参照）
- ・原則として 3 年間継続して活動できる方
- ・グループごとに設定した条件を満たす方（次ページのグループ一覧参照）
- ・当館ボランティア経験の有無は問いません。

●応募方法 下記いずれかの方法でお送りください。

- 郵送 本チラシの応募用紙に必要な事項を記入の上、下記宛先までお送りください。
〒422-8002 静岡市駿河区谷田 53-2 静岡県立美術館 ボランティア担当
- FAX 応募用紙に必要な事項を記入の上、054-263-5742 まで送信してください。
- Eメール 以下の各項目を明記の上、下記のアドレスまでお送りください。
1.氏名（ふりがな含む）、2.生年月日、3.電話番号、4.住所、
5.当館ボランティア経験の有無、6.希望のグループ、7.活動しやすい曜日、
8.活動に生かしたい資格・特技、9.応募動機（分量等は応募用紙をご参照ください）
静岡県立美術館ボランティア担当 浦澤
volunteer@spmoa.shizuoka.shizuoka.jp

締切 2018 年 12 月 13 日（木）必着

●ボランティア登録までの流れ

①受付→②選考（書類審査・面接）→③研修→④誓約書提出→⑤登録

●面接について

- ・実施は 1 月を予定しています。
- 応募者全員に実施…学校グループ、実技室グループ
- 新規応募者のみ実施…ギャラリーツアーグループ、タッチツアーグループ、草薙ツアーグループ
- 面接なし…図書閲覧室グループ、資料整理グループ

●研修

・全体研修

期間 2019 年 2 月～3 月上旬の木曜日と日曜日のうち 3 日（各日午後 3 時間程度）を予定。
詳細は応募者に後日お知らせします。

会場 静岡県立美術館 講堂

内容 当館の歩みと活動と、ボランティアとしての心構えを学びます。

※原則として、すべての研修を受講してください。

・グループ研修

活動に入る前に、グループごとに活動内容の基礎を学びます。

●経費について

- ・交通費、報酬等の支払いはありません。
- ・ボランティア保険に加入しますが、その保険料は美術館が負担します。

●その他

・広報活動に役立てていただくために、企画展ごとにボランティア向け内覧会を実施しています。
また、同様の目的で、ボランティアは企画展・収蔵品展を会期中何度でも観覧することができます。

■グループの種類と活動内容

いずれか1つのグループで活動いただきます。

ただし①図書閲覧室グループのみ、他のグループ1つとの兼務が可能です。

①図書閲覧室グループ（旧称ご案内グループ）

- ◆募集人数：50名程度
- ◆活動頻度：月2～4日
- ◆活動内容：本館1階にある図書閲覧室の受付業務です。利用者の要望を受けて、書籍の出納などを行います。
- ◆向いている人、条件など
 - ・人と接するのが好きな方
 - ・地道な作業が得意な方

②学校グループ

- ◆募集人数：20名程度
- ◆活動頻度：月2日程度（学校からの要望による）
- ◆活動内容：学校等の団体観覧の際、館内誘導や展示室でのこどもたちの話し相手などをします。
- ◆向いている人、条件など
 - ・子どものつばやきや発見に耳を傾けられる方
 - ・自分が話すより、聞くことを大切にいただける方
 - ・平日に活動できる方（学校対応が中心のため）

③実技室グループ

- ◆募集人数：15名程度
- ◆活動頻度：月2～4日
- ◆活動内容：実技室イベントのお手伝いが中心です。画材や道具の準備と片づけ、清掃作業などの力作業もあります。
- ◆向いている人、条件など
 - ・子どもや年配の方と笑顔で接していただける方。
 - ・教育普及活動に関心のある方。
 - ・粘土運搬、絵の具教室の洗い物などができる方。

④ギャラリーツアーグループ

- ◆募集人数：15名程度
- ◆活動頻度：月1回程度＋定例会（2カ月に一度）
- ◆活動内容：対話を通じ、来館者にコレクションの魅力を伝える活動です。未経験の方も大歓迎。募集期間中の11/17(土)、12/1(土)の13:30、14:30にもギャラリーツアーを開催しますので、興味のある方はぜひご見学ください（要観覧料）。
- ◆向いている人、条件など
 - ・人と接するのが好きな方

⑤タッチツアーグループ

- ◆募集人数：10名程度
- ◆活動頻度：お申込みに応じて。その他、2カ月に一度程度で定例会（研修）を開催。
- ◆活動内容：目の不自由な方のための、彫刻を触って鑑賞するプログラム「タッチツアー」のガイド役です。
- ◆向いている人、条件など
 - ・ロダンに興味のある方、
 - ・彫刻が好きな方
 - ・人と接するのが好きな方

⑥資料整理グループ

- ◆募集人数：30名程度
- ◆活動頻度：月2～4日
- ◆活動内容：各所から送付されるダイレクトメールの整理とデータ化、ポスターの掲示などが中心です。地道ですが、来館者の情報収集や学芸員の業務を支援する重要な活動です。
- ◆向いている人、条件など
 - ・パソコンの基本操作が可能（エクセル、ワード等）
 - ・地道な作業が得意な方

⑦地域連携・草薙ツアーグループ

- ◆募集人数：15名程度 ◆活動頻度：年間25日程度
- ◆活動内容：地域と美術館を結ぶことを目的として活動するグループです。美術館のお庭にある「杉山彦三郎記念茶畑」を核として、その保護活動をしたり、美術とお茶を関連付けたイベント（お茶会や地域散策ツアーなど）を企画・運営したりします。
- ◆向いている人、条件など
 - ・協調性のある方、
 - ・草取りや清掃など地道な活動ができる方
 - ・力仕事が得意な方
 - ・デザインに興味のある方

■静岡県立美術館ボランティア応募用紙

ふりがな		電 話	
氏 名		F A X	
	(男・女)	E-mail	
生年月日	昭和・平成 年 月 日		
住 所	〒		

県立美術館ボランティア経験の有無 ※選考には影響しません。

有 無

活動希望グループのいずれかに○をつけてください。

※複数グループへの登録はできません（①図書閲覧室グループは除く）。

①図書閲覧室グループ	
②学校グループ	
③実技室グループ	
④ギャラリーツアーグループ	
⑤タッチツアーグループ	
⑥資料整理グループ	
⑦地域連携・草薙ツアーグループ	

活動しやすい曜日に○をつけてください。

月 火 水 木 金 土 日

美術館ボランティアとして活かしたい資格や特技などがありましたら、お書きください。

静岡県立美術館ボランティアに応募した動機を教えてください。